

PPP ではじめる実践‘地域再生’

—地域経営の新しいパートナーシップ—



これまで行政が提供してきた社会資本整備や公共サービスの提供について、行政のみならず企業、NPO、住民なども参画し連携しながら対応していく PPP (Public Private Partnerships) の活用は、地域の自立的発展を進めるための重要なツールの一つであり、現在、各地域で「地域再生」に向けた動きが本格化しつつある中で、PPP も重要な位置づけを与えられています。本書では、こうした PPP について、その概念や手法等について整理するとともに、国内外で実際に活用された 21 の事例を取り上げ、そのスキームや効果・課題などについて紹介しています。

日本政策投資銀行地域企画チーム編著
平成 16 年 3 月発刊
定価 2,400 円(税込み) / 出版社 ぎょうせい

<概要>

- I PPP とは
- II 新たな社会資本整備等における PPP
- III 提供中の公共サービスにおける PPP
- IV PPP 活用事例
病院、水道、保育園、一般廃棄物処理施設、劇場、動物公園、大学、公営住宅、
インキュベータオフィス、中学校・保育所等複合施設、図書館、工業用水道、ガス、バス、
児童福祉施設ほか
- V PPP の活用に向けて